

# 国民スポーツ大会における福井県代表選手選考法等について

## 参加資格

【成年男女】 次の条件をすべて満たすこと

- ① 国スポ、ブロック大会（成年女子）に参加する意志がある者。
- ② 本協会が主催する各種強化事業にできる限り参加する事が出来る者
- ③ 福井県フェンシング協会または日本フェンシング協会に加盟している者  
（\*ふるさと選手制度を利用する者は、その登録が行われている者）

【少年男女】

- ① 福井県内中学校または高校に在籍している者

## 選考方法

【成年男女】

- ・ 2種目の総当たり戦を行い、2回のポイント合計により上位より3人を候補選手とする。
- ・ ポイント合計が同じ場合は2種目のバランジュを行う。勝数が同じ場合は指数で判定する。
- ・ 強化部の方針により、2種目のうちどちらかの種目を2回行い、合計3回のポイント合計により選考することもある。（強化部の方針は年度当初周知する）
- ・ 試合は、参加人数により5本勝負または10本勝負とする。これは強化部が検討する。
- ・ 日本フェンシング協会が指定した、トップアスリート国スポ参加資格の特別措置に該当する選手は予選を免除し、国スポ選手と認める。
- ・ 監督資格のない3人が選手候補に選ばれた場合は、監督資格のある選手の中で最も上位の選手を優先して選手とし、3番目の選手と交代する。

【少年男女】

- ・ 中学3年生が選考会への参加意志がある場合は、  
第1回選考会・・・2月頃  
第2回選考会・・・4月頃  
最終選考会・・・7月頃 の3回の選考会を行う。
- ・ 中学3年生がいない場合は、  
新人大会、春季総体、最終選考会の3回の選考会を行う。
- ・ 合計ポイント上位4人をブロック大会候補選手とする。  
本国体に進出した場合は、1、2位の選手は確定、3、4位の選手は監督の推薦により変更することができる。
- ・ 最終選考会は前回までのポイントを持っている者のみの出場とする。

【全種別共通】

ブロック大会・本国体とも、候補選手を強化部が推薦し、協会の承認を経るものとする。